



平成23年度山県市教育センター要覧

ほほえみ・感動・うるおいに満ちた子どもたちを育成するために、
『分かる授業・心にひびく教育』を目指します

山県市教育センター所長 宮川 誠



小学校では今年度から、中学校では来年度から、新しい学習指導要領が全面実施となります。それに伴い、授業時数が週に1～2コマ増加しました。教科書も従前のものに比べ2～3割厚みを増しました。教育内容は、「言語活動の充実」「理数教育の充実」「伝統や文化に関する教育の充実」「道徳教育の充実」「体験活動の充実」「外国語活動の充実」等々の改善がなされます。

何やら、やらねばならないことの多さに押しつぶされそうになります。

しかし、目の前にいる子どもたちの様相に目を留めず、教師主導の詰め込み型の授業に走ったり、学校生活にゆとりや潤いを失ったりしたのでは、学ぶ意味や喜びを味わえない子や、所属感がもてない子が増えることにもなりかねません。

だからこそ、どんな子どもたちを育てるのか。そのためには、どんな授業を、どんな教育をすればよいのかを、しっかりと心に刻み、子どもたちに対峙していく必要があります。

山県市教育センターは、新しい学習指導要領の方針を踏まえ、『分かる授業・心にひびく教育』の実現のため、学校教育を総合的に支援する機関として、「ベーシック研修」「マイニーズ研修」等の研修事業、「学力向上プラン推進委員会」等の調査・研究事業、教育相談事業などの6つの事業で支援を行います。また、今年度からは新たに主任教育相談員や主任学習支援員を配置することで、より機能の強化を図っています。

今年度も、教職員の皆さんや地域の方々のニーズに応じた教育を推進し、本市における教育の拠点となる教育センターを目指しますので、大いにご利用ください。

山県市民は、子どもたちが、

ほほえみ・感動・うるおいにつつまれ、伸び伸びとたくましく育っていくこと。
山県で育った子どもたちが、桔梗に象徴される美しい心を持ち、ふるさと山県
への敬愛の心を持ち続ける。 ことを願っています。

山県市の学校教育は、

「分かる授業・心にひびく教育」を目指し、小・中学校が連携しながら6つの
教育実践に挑み、具体的な姿で示します。

平成23年度教育センター事業



研修

1 ベーシック研修

	名 称	内 容	対 象	月 日
1	新規採用教員研修会	新規採用教員としての基本的な研修を行う。	新規採用教員	年間4回 6/14 7/19 8/23 1/31
2	2年目研修会	採用2年目の教員が互いの実践を交流したり課題を追求したりすることをおして一層の資質の向上を図る。	採用2年目の教員	8/5
3	新赴任者研修会	山県市に初めて赴任する教職員が、市全般について学び教育に生かす。	新赴任者	5/27 1/31
4	「総合的な学習の時間」研修会	「総合的な学習の時間」の在り方について学ぶ。	各校1名	年間2回 6/3 10/13
5	教科・各種研修会	各教科、道徳、特別活動、特別支援教育等の授業研究等の研修をする。	全教職員	年間6回 4/20 6/6 8/10 8/22 10/17 2/24
6	学習支援員・教育サポーター研修会	支援員の在り方や資質の向上を図る研修をする。	学習支援員・教育サポーター	年間2回 4/18 6/7
7	特別支援コーディネーター研修会	特別支援コーディネーターの資質の向上を図る研修をする。	特別支援コーディネーター	年間3回 5/30 8/9 1/13
8	読書指導員研修会	図書司書としての職務及び読書指導の研修をする。	読書指導員	年間3回 6/17 8/8 2/3
9	給食調理員研修会	給食調理員の資質や技能の向上を図る研修をする。	給食調理員	年間2回 4/5 8/19

2 マイニーズ研修

	名 称	内 容	対 象	月 日
1	各教科・領域等に関する研修会	今日的な課題を解決する力を身に付け指導力を高める。	教職員希望者	7/22 7/29 8/3 8/8
2	野外活動体験研修会	山県市の自然を活用した体験活動を研修する。	教職員希望者	4/23 (雨天時は4/29)

3 リコメンデーション研修

	名 称	内 容	対 象	月 日
1	学校づくりコンサル タント	学校が希望する指導者を講師として招き学校経営の助言等を受ける。	各校管理職	希望日
2	学校管理運営研修会	学校管理運営や管理職の在り方等について研修する。	リーダー的立場 の教員	7/28 10/27 2/9
3	ネットワーク研修会	校内研究会の情報や内容を交流・共有し研修を深める。	教職員	随時



Ⅱ 調 査 ・ 研 究

	名 称	内 容	対 象	月 日
1	教育研究実践記録・ 自作教具	教育研究実践記録・自作教具の募集を行い、主体的な研究実践の奨励をする。	教職員	1/10(提出日)
2	学力向上プラン推進委 員会	基礎的・基本的な知識・技能を確実に定着させるための指導計画の作成や授業実践を推進する。	推進委員	5/11 7/21 3/14
3	研究会	時代の流れと市の実態をふまえて、市としての教育活動の在り方を探る。 ・新指導要領に対応した指導計画を作成する。	研究員	5/17 6/29 10/14 11/24 1/25 2/16
4	スタートカリキュラム 研究会	小学1年生が無理なく安心して学校生活をスタートできるカリキュラムを作成する。	カリキュラム 研究員	5/12 8/10 2/21
5	教育の進化を求めて (教育懇談会)	市の学校教育に関する幅広い意見や提言をいただく。	市民代表	年間1回



Ⅲ 情 報 収 集 ・ 発 信

1	教育センター要覧の発行	センター事業の方針や内容について発信
2	図書、月刊誌、研修冊子、指導案	センター図書として蔵書
3	教育センターだより「いしづえ」	センター関連記事の掲載
4	なんでも相談コーナー	教育関連の相談事
5	図書貸出	各学校で共通活用できる図書の貸出



教育相談

1 適応指導教育

趣旨

不登校の児童生徒に対し、指導・援助を行い、自立を支援することによって、学校生活への復帰を図る。

① 生活指導員による支援

教室

コスモス教室 山県市教育センター内 TEL：52-1007

日時

月曜日～金曜日 午前9時00分～午後3時30分（基本）

② 教育相談員による支援

各学校の実態に応じ教育相談員を派遣し教育支援を行う。

2 電話相談

趣旨

学校教育にかかわる不安や悩みなどの相談に対応し、適切な支援を行う。

窓口 教育センター TEL：52-1571

日時 木曜日 午前9時～午後3時30分

3 教育相談研修会

趣旨

不登校の児童生徒の自立を支援するために、関係者が連携を密にして、よりよい指導・援助の充実を目指す。

研修会

●教育相談員・生活相談員研修会

9回

●教育相談員・生活相談員・学校教育相談担当者研修会

3回 (4/28 9/30 1/20)



児童生徒対象

	名称	内容	月日
1	夏休み作品相談	電話で相談を受け付け、専門教諭が助言に当たることによって作品の向上を目指す。	夏季休業中
2	夏休み作品展・ 夏休み作品表彰式	優れた作品の表彰を行うと共に作品展を行い、国語科学習・科学学習・社会科学習・図工美術科学習・家庭技術科学習の促進を図る。	9/17～18
3	夏休み作品づくり	楽しい作品を作る。	夏季休業中



共通物品

教材教具	和太鼓（8台）
教育機器	大型インクジェットプリンター「カラー A1ノビ」（1台） ノートパソコン プロジェクター スクリーン
諸検査用具	WISC-Ⅲ知能検査器具 WISC-Ⅲ知能検査記録紙 グッドイナフテスト 箱庭療法用具 S-M社会生活能力検査用紙
VTR	●人権教育・・・「歌いたい歌がある」 「ラストから始まる」 ●薬物乱用防止教育・・・「DRUG」 「薬物乱用教育」 ●学校給食衛生管理・・・「ドライ運用の鍵は人」 ●家庭教育・・・「すばらしき思春期」 「ゆっくり、ゆったり」 「子どもとしつけ」 「頑張れ、お父さん」 「家庭教育手帳」 「家庭教育ノート」 「ママとパパに贈るメッセージ」 「子どもの声に耳をすませて」 「地域こぞって子育てを」
教科書	小中学校の検定教科書（各社）
児童図書	大型絵本など
ゲームなど	屋内用ペタンク グランドゴルフ もちつき用具（臼、杵） 焼き杉用具 ペタンク キャンドルサービス用具 など

センター職員

所長（学校教育課長）	宮川 誠
次長	山元 敏治
主任教育相談員	土田 千隆
主任学習支援員	大野 博和
課長補佐（学校教育課）	日置 智夫
課長補佐（学校教育課）	森川 勝介
課長補佐（学校教育課）	高井 俊哉

教育相談員

奥田 義典 井藤 康子

生活相談員

大西 博之 村瀬 文 佐野久美子 石橋恵美子

施設管理員

武藤 保仁

沿革

- | | |
|--------|-----------------------|
| 平成15年度 | ●山県市教育センター設置 |
| 平成16年度 | ●センター次長設置 |
| | ●相談員と学校担当者の合同連携研修会発足 |
| | ●山県市生涯学習リーダー登録者名簿発刊 |
| | ●センター広報誌『いしずえ』初版発行 |
| 平成17年度 | ●新規15事業開設 |
| 平成19年度 | ●事業の整理統合、新規2事業（学校教育） |
| 平成20年度 | ●事業の整理統合、新規7事業（教職員研修） |
| 平成21年度 | ●学校地域支援本部との連携 |
| 平成22年度 | ●センター移転（旧富波小へ） |
| | ●適応指導教室『コスモス』統合 |
| | ●大研修室にエアコン設置 |

山県市教育センター

〒501-2257

岐阜県山県市富永495番地

TEL. 0581-52-1007

FAX. 0581-51-0030

E-mail. k-center@yamagata-gifu.ed.jp

